

釜石市立平田小学校

2014年 10月 2日

大西 歩実(香川大学大学院教育学研究科)
北林 雅洋(香川大学教育学部)

【文献】

(1) 「邦楽体験学習同行取材から」渡辺一雄 <http://bafsc.jp/column/column-data/1840>

【場所】

釜石湾から300mほどの位置にある。
住所 岩手県釜石市大字平田第4地割2



【東日本大震災による被害】

学校の周囲が津波で浸水。校舎は浸水を免れた。(1)

【震災当日の様子】

被災時の津波は学校の玄関まで到達したが、津波の進路からは外れたことや国道が防潮堤の役割を果たし校舎の浸水は免れた。児童の犠牲者もなかった。(1)

【調査して言えること】

学校の標高は10mほどで、海に近い学校である。学校のすぐ近くまで津波で浸水したことから、大きな地震の際は避難が必要である。

学校のすぐ近くに山があり、学校横の道からすぐに登ることができる。山には墓地や神社など、避難しやすい場所がある。



校舎(2014/3/17撮影)



校舎と山へ続く道路(2014/3/17撮影)



学校と海(2014/3/17撮影)